

日時・場所	平成30年6月18日（月） 8時45分～ 庁議室
出席者	山仲市長、西村教育長、竹中政策調整部長、小山総務部長、田中市民部長、高橋健康福祉部長、赤坂健康福祉部政策監、三上都市建設部長、遠藤環境経済部長、吉川教育部長、吉田政策調整部次長、北脇広報秘書課長、事務局（企画調整課）

1. 市長指示事項

- ・ 本日8時前に地震があった。本市では甚大な被害は現時点で確認していないが、関東では地震が頻発しており、九州では火山の噴火がある等、日本全体で不安定な状況である。緊張感を持って取り組んでほしい。
- ・ 議会答弁の検討・協議でも同様であるが、議論する中で見えてくることがある。固定観念に縛られない、囚われない、柔軟な視野や考え方で、現実を見ながら政策を推進してほしい。
- ・ 知事選挙中であり、期日前投票も始まっている。エリアが広がると選挙期間が長くなるのは理解できるが、期日前投票が長くなることには合理性がない。市民の数と範囲は同じであり、投票する側から見れば、市の選挙と同じでいいはずである。立会人からも同様の意見を聞いている。国の制度ではあるが、矛盾しており、合理性のないものにはおかしいと思いながら物事を考えてほしい。枠組みが現実と離れているのであれば、問題意識を持って仕事に取り組んでほしい。

2. 報告事項

① 姉妹都市交流事業（クリントン・タウンシップ 交流使節団派遣事業）について

[所管:政策調整部]

本市が姉妹都市提携を締結し、毎年交流事業を行っているクリントン・タウンシップについて、今年度は7月6日（金）～7月16日（月）の日程で交流使節団の派遣を行うので報告する。団員は、中学生6名、成人5名、事務局2名の計13名である。出発日である7月6日（金）の11:15から庁舎玄関前にて壮行会を行う。

② 「国立大学法人滋賀大学と野洲市との包括的な連携・協力に関する協定書」の締結について

[所管:政策調整部]

野洲市と滋賀大学において、お互いに有する資源を活用し、まちの発展に寄与するため、包括的な連携・協力に関する協定を締結するので報告する。

今後、総合計画策定の基礎となる様々なデータの収集・分析や市民意向調査等の共同実施等で連携を図る。調印式は平成30年6月27日（水）10:30から応接室で行う。

→他大学との協定はあるのか。

→大学との協定は初めてである。

③ 全員協議会への提出事項について

[所管:総務部]

報告事項6件、会議結果報告事項1件、連絡事項6件を6月度全員協議会に提出する。

→「第7期介護保険事業計画における介護老人福祉施設整備事業者への応募状況と選定に係る今後の日程について」は、応募の締め切りが6月25日であり、資料提出期限までに資料の作成ができないため、口頭により報告する。

→当日配布で良いので、今後のスケジュール等資料を作成し配布すること。

→決算状況等、毎年報告しているから配布のみでいいという固定観念があるが、議員選挙後初の報告のものについては、初めて聞く議員がいるということを認識し、本当に配布のみでいいか再度確認するように。

→「平成29年度各会計決算の状況」「姉妹都市交流事業について」を「説明あり（資料あり）」に変更する。花火大会は「配布のみ」に変更する。

3. 協議事項

なし

4. その他伝達事項

- ・ 本日7:58に大阪府北部を震源とする地震があり、西河原震度4、庁舎震度3の記録であった。震度4の地震が発生したので、地震1号体制をとる。被害状況の把握をし、様式1号により午前中に危機管理課まで報告してほしい。（市民部）
 - 駅は南口エレベーターが止まっており、点検依頼中である。北口エレベーター、エスカレーターは異常なし。クリーンセンター・斎場も異常なし。保育園・幼稚園も異常なし。文化・スポーツ施設は休館日であるため、職員に現場確認するよう依頼済である。
 - 震度を表す際に「小篠原」ではなく「野洲市役所」等震度計のある正確な場所を出す方が市民が安心する。地盤等によって揺れがかなり変わるので、情報の精度を高めるように。
- ・ 6/24（日）に滋賀県知事選挙が行われるので、協力願う。（総務部）

5. 次回部長会議の予定

6月25日（月） 8時45分～ 庁議室